

2017 年度 中 2 ・ 中 1 の英語ラウンド制対応に関して

スクール 21 熊谷教室

教室長 鈴木 晃

英語科 岩田 洋介

熊谷市内の全中学校では、2016 年度の新中 1 生より英語の授業で「ラウンド制」と呼ばれる授業システムが導入されています。こちらは、従来の学校での英語教育で行われていた、年間を通して教科書一冊を順次学習していく授業システムとは全く異なり、一冊の教科書を速い授業速度で年 4～5 回繰り返し、その都度異なる作業を行って学習を進める新たな教育方法です。昨年度から熊谷市内の全 16 中学校は、この新しい学習法を導入しています。これに伴い、学校の教科書も新中 2 生から Columbus（光村出版）へと変更されました。

スクール 21 熊谷教室においては、昨年度はあえて学校の 5 ラウンド制は通常授業内で追わずに、県内の他のスクール 21 各教室と同カリキュラム・同内容・同レベルで行っていき、学校の「ラウンド制」に関しては、通常授業外での無料「英語ラウンド制特別講座」にて対応することを決定し、一年間それに基づき授業を行いました。スクール 21 の通常授業の中では、文法事項を順に学んでいき、県内公立・私立入試を突破するための、また入試にも影響する「北辰テスト」等の各種実力テストに対応できる、総合的な文法力を確実に身に付けていくことに主眼を置きました。また「英語ラウンド制特別講座」においてはリスニングに重点を置き、前もって現在のラウンドで行われている授業内容を把握した上で、中間期末テスト問題の対策問題を演習・解説し、学校の定期テストでの高得点を目指しました。

その結果、新中 2 生全員の英語の学年末テスト平均点（ラウンド制対象校のみ。未提出者除く。）は 85.5 点 となり、他の 4 教科の平均 71.7 点を大きく上回る結果となりました。これは、スクール 21 の通常授業内でしっかり文法力を身に付け、また学校の授業および「英語ラウンド制特別講座」によってリスニング力を身に付けたことによって、相互補完的に英語の学力が伸びた結果だと考えております。

保護者様と生徒様の中には、中学校での授業スタイルの変更にに関して少なからず不安を抱えているかたもいらっしゃると思います。当教室では、2017 年度も前述の通り、通常授業内では他のスクール 21 各教室と同カリキュラム・同内容・同レベルで行っていき、しっかり「手で書ける」文法力を身につけていく方針です。是非、今後ともスクール 21 熊谷教室の英語教育にご期待ください。

〈スクール 21 熊谷教室の英語教育への取り組み〉

学校の授業	ラウンド制	新しい学力観への対応
スクール 21 の「通常授業」	従来のスタイル	文法単元の定着・総合問題対応
スクール 21 の「ラウンド制特別講座」	ラウンド制対応	定期テストへの対応

※スクール 21 熊谷教室の「英語ラウンド制特別講座」は、次回の各中間・期末テスト二週間ほど前から順次開始していく予定です。詳細については決定次第、スクール 21 熊谷教室ウェブサイトにてお知らせいたします。内部生の方にはレター等でお伝えいたします。